

KOHAKU回向院公演

夢をつむぐ童謡一歌われる詩たち

子どもが、人生のはじまりにおいて歌い、出会う歌。
それは、大人になっても永く忘れられない、魂の歌になります。

KOHAKUは名作童謡を上質な音楽で送ること、そして現代音楽と現代詩の領域から、真に聴かれるべき新作童謡の創作初演を行うユニークな童謡ユニットです。

愛唱されてきた童謡・唱歌、季節を映す詩、アジアの子守唄、そして柏木麻里による新作詩と新進気鋭の作曲家たちによる新しい童謡の世界。ご家族みなさまで、どうぞお楽しみ下さい！

KOHAKU (コハク)

吉川真澄 (うた)、柏木麻里 (詩・朗読)、大須賀かおり (ピアノ)

主な演目

まっかな秋
夕焼小焼
里の秋
赤とんぼ

薩摩忠 詩／小林秀雄 曲
中村雨紅 詩／草川信 曲
斎藤信夫 詩／海沼實 曲
三木露風 詩／山田耕筰 曲

花子の熊
うさぎ
ちいさいかわのうた

与謝野晶子 詩
まど・みちお 詩
武鹿悦子 詩

はしれちょうとつきゅう
だれがこおりをとかすの
お豆の物語
ママのそばで

山中恒 詩／湯浅譲二 曲
レオ・レオニ 詩／谷川俊太郎 訳／林光 曲
大場陽子 詩・曲
インドネシア民謡／中山知子 詩

小さな電車
ひまわり
どっちかな？
リスのしっぽ

柏木麻里 詩／Momo 曲
柏木麻里 詩／Momo 曲
白井明大 詩／鶴見幸代 曲
柏木麻里 詩／伊左治直 曲



11/8
土

11/12
水

14:00開演

場所 回向院本堂

入場料2,000円

(拝観料込)

未就学児童、大歓迎！

子どもは無料です。

